

鍛圧機械 全会員受注グラフ (月次業況調査)

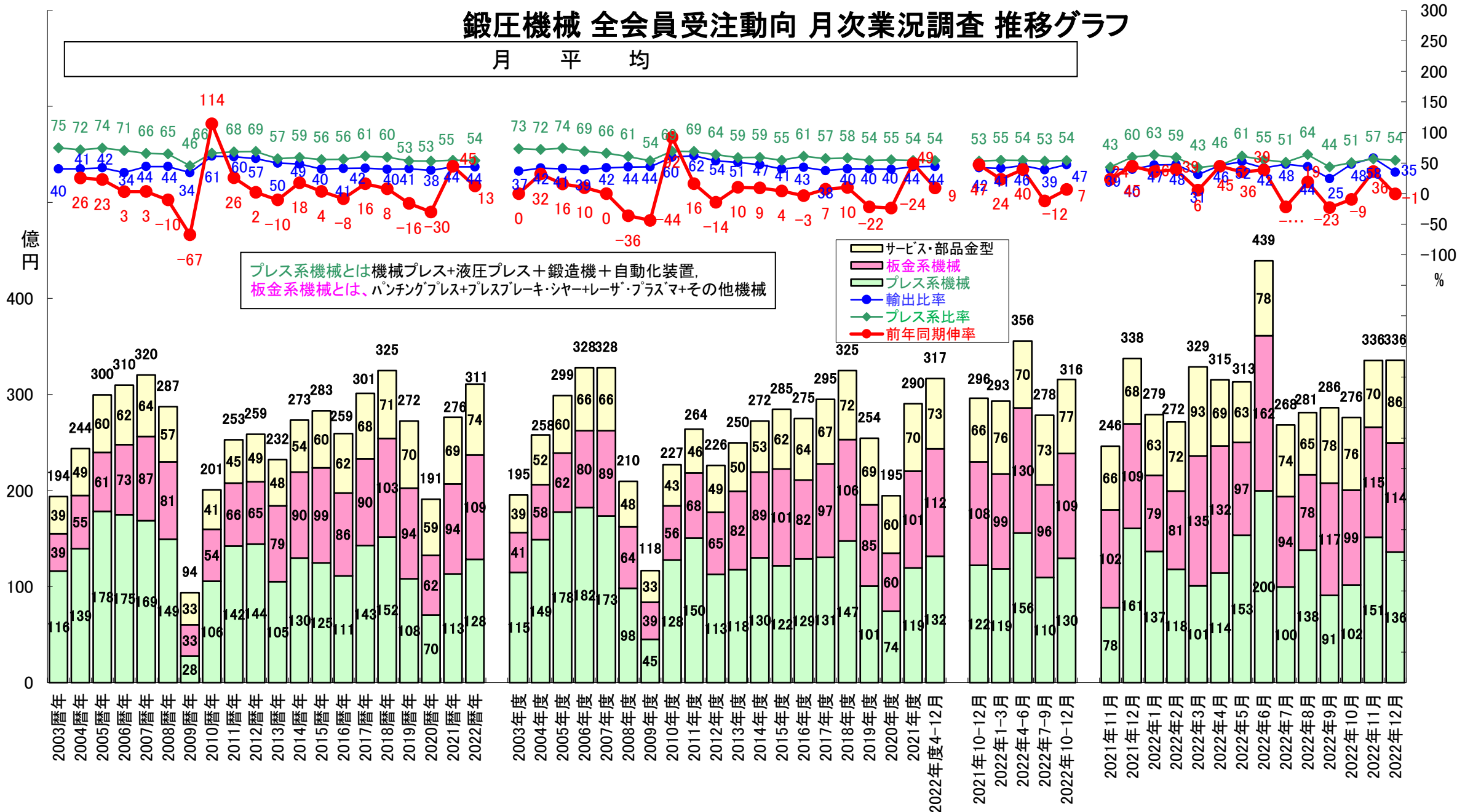
一般社団法人 日本鍛圧機械工業会

2023年1月13日

2022年12月度 鍛圧機械 全会員受注動向 月次業況調査コメント

- 概況 受注総合計は335.6億円と、前年同月比で0.6%の微減となった。プレス系は15.3%減で、板金系は4.4%増、サービス系も26.2%増であった。板金系の国内はマイナスが6カ月連続と続いており、部品不足による長納期化、原材料高といったマイナス要因の影響を受け、設備の買い控えがみられる。
- 機種別 プレス系機械は136.0億円と、前年同月比で15.3%減となった。中型プレス10.8%増、大型プレス25.8%増、油圧プレスが約2倍で、小型プレス・超大型・フォーシングはマイナスであった。板金系機械は113.7億円で、前年同月比4.4%増であった。レーザプラズマが微増、プレスブレーキが23.7%増で、パンチングのみ9.0%減であった。
- 内外別 国内は162.1億円、前年同月比0.2%減であり、鉄鋼15.8%増、自動車50.3%増であったが金属、一般機械、電気はマイナスであった。(機種計) 輸出は87.5億円、前年同月比18.2%減であった。韓国・台湾向28.6%増、欧州向も3.1倍となったが、中国向が73.4%減、北米向8.7%減、東南アジア向も21.1%減となった。

鍛圧機械 全会員受注動向 月次業況調査 推移グラフ



鍛圧機械 全会員受注 総括推移表

一般社団法人 日本鍛圧機械工業会 全会員業況調査

2023年1月13日

Table with columns for '受注 総合計 内外合計', 'プレス系機械', '国内', '輸出', 'サーボ比率', '板金系機械', '国内', '輸出', 'サービス等', '国内', '輸出', '機械合計', 'プレス系機械 + 板金系機械 合計', and 'プレス系'. Rows include years from 2003 to 2022 and monthly data for 2022.